Princeton

23インチワイドカラー LED 液晶ディスプレイ

PTFBYF-23W

ユーザーズマニュアル

ご使用の前に

本書には製品を正しく安全にご使用頂くための内容が記されています。ご使用の前に必ずお読みのうえ正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

もくじ

1. 安全上のご注意

2. 設置・接続

3. 画面の設定方法

4. 便利なクイック操作

5. 機能・仕様

6. 困ったときは

7. 液晶ディスプレイの廃棄について

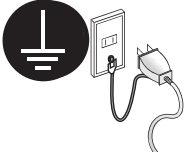
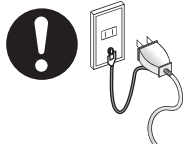
8. お問い合わせ

【安全上のご注意】

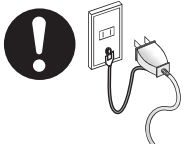
製品を正しく安全にご使用いただき、お客様や周囲への危害や損害の発生を未然に防ぐための重要な情報が記載されています。記載事項（図記号などによる表示）を必ずお守りください。本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

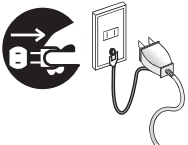
	この表現を無視し誤った取り扱いをすると、死亡または重症を負うなど人身事故の原因となることがあります。
	この表現を無視し誤った取り扱いをすると、障害または物的損害が発生することがあります。

図記号の例

	の記号は注意（警告を含む）を促す内容を示しています。(左図は感電注意)
	の記号はしてはいけない(禁止)内容を示しています。(左図は分解禁止)
	の記号はしなければならない（強制）内容を示しています。(左図は電源プラグをコンセントから抜く)

⚠警告

異常時が発生した場合	
	発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用を続けると感電、火災の原因になります。ただちに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 煙が出なくなってから販売店に修理を依頼してください。
	内部に水や異物が入った場合は、すぐに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントかか抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電や火災の原因になります。
	本製品を落としたり衝撃により破損した場合は、すぐに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電や火災の原因になります。

1. 安全上のご注意

本体および電源コードの取り扱いについて	
	電源コードは本製品に付属のもの以外は使用しないでください。また、付属の電源コードは本製品以外には使用しないでください。設置の際は付属の電源コードのアース線を正しい場所に必ず取り付けて使用してください。正しく接続しないと感電や火災の原因になります。
	電源コードに物や本製品を載せたり、傷を付けたり、無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。コードが破損し、感電や火災の原因となります。
	本製品を分解・改造しないでください。感電や火災、破損の原因になります。

使用環境について	
	本製品の内部に水が入ったり、濡れたりしないようにしてください。
	不安定な場所に置かないでください。落下などによる破損やけがの原因になります。 また、必要に応じて転倒・落下防止対策をおこない適切な補強をしてください。
	本製品は日本国内での使用を前提に製造されております。交流100V、50Hｚ/60Hｚ以外の電圧では使用しないでください。感電や火災の原因になります。
	雷が鳴りだしたら、電源プラグには触れないでください。感電の原因になります。
	本製品は人の生命に直接関わる装置（生命維持装置や手術室用機器などの医療用機器）を含むシステムに使用できるよう開発・製作されたものではありません。それらの用途には絶対に使用しないでください。

※本製品を、人の安全に関与し公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置などを含むシステム（発電所や原子力施設の主機制御システムや安全保護システム、その他安全上重要な系統およびシステムなど）に使用する場合は、システムの運用・維持・管理に関して、特別な配慮（フールプルーフ設計、フェールセーフ設計、冗長設計するなど）が必要となるので、弊社営業窓口までご相談ください。

⚠注意

設置について	
	電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込んでください。しっかり差し込んでいないと感電や火災の原因となります。
	通気孔を布などでふさがないでください。火災や故障の原因になります。
	テレビ・ラジオや、強い電波や磁界を発生する機器の側では使用しないでください。画面にノイズが発生したり、誤作動の原因になります。
	湿気の多い場所や直射日光のあたる場所、熱器具の側に置かないでください。故障の原因になります。

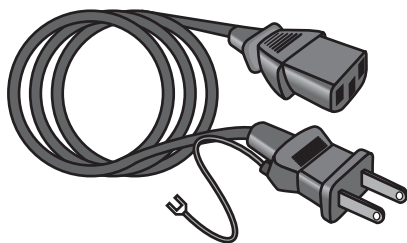
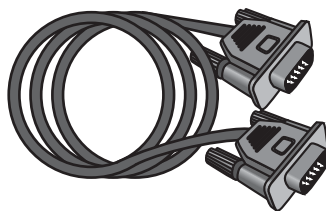
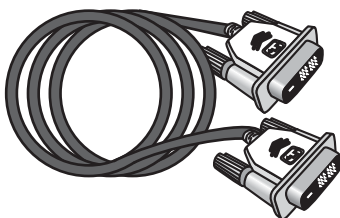
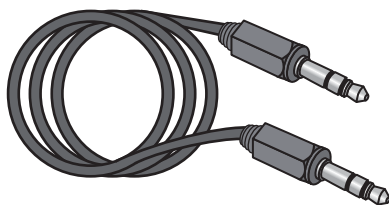
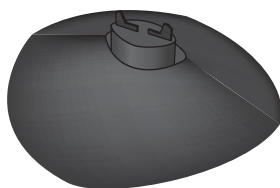
お手入れなど	
	お手入れの際には必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因になります。 また、電源プラグを定期的にクリーニングしてほこりなどを取り除いてお使いください。
	本製品をクリーニングする際は、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませたもの、液晶クリーナーなどを用いてパネルに傷がついたり、水滴や溶剤が内部に入らないようにしないように注意して拭いてください。 また、シンナーやベンジンなどは使用しないでください。変色や変形の原因になります。
	旅行などにより、本製品を長期間使用しない場合には電源プラグをコンセントから抜いてください。

規格・商標・登録商標など

	規格
	本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こす可能性があります。 取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。
	RoHS 指令は EU が定める特定化学物質の使用制限に関する規定です。本製品は RoHS 指令に準拠しております。
	JIS C 0950（J-MOSS）は特定化学物質の含有表示方法を規定した日本工業規格です。 グリーンマークは特定化学物質が含有基準値以下（除外項目含む）の製品に表示できるものです。 本製品はグリーンマークの表示基準を満たしております。
	グリーン購入法は、国などの機関に対し環境への負荷が低い製品（環境物品）を導入することを義務づけるとともに、公共団体や事業者などに広くこれらの製品の購入を促進する法律です。本製品はグリーン購入法に対応しています。
	本製品は Microsoft Windows 7 で高い信頼性および動作を行う製品だけに与えられる Compatible with Windows 7 ロゴを取得しています。
	国際エネルギースタープログラムはオフィス機器の省エネルギー化を目的とした世界的な制度です。本製品はプロググラムに適合しております。

商標・登録商標

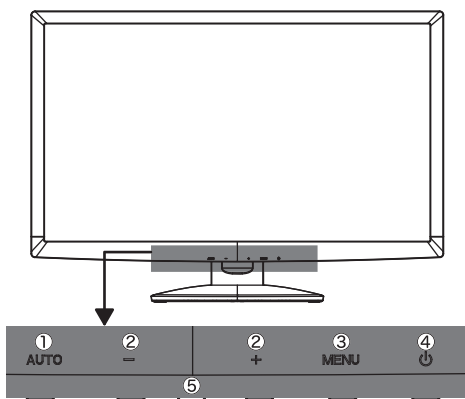
Microsoft 、Windows および Windows ロゴは、米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
Apple、Macintosh は米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標または登録商標です。
HDMI、HDMI ロゴ、High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

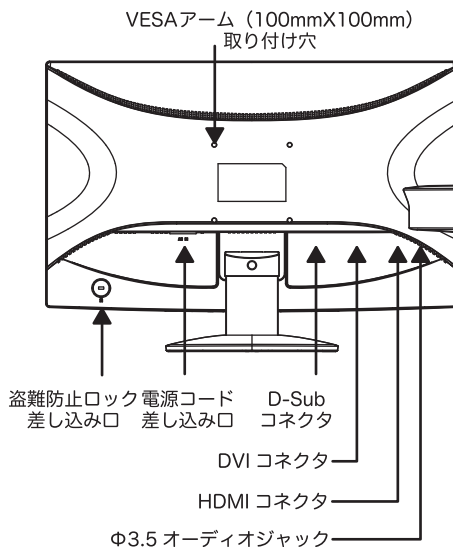
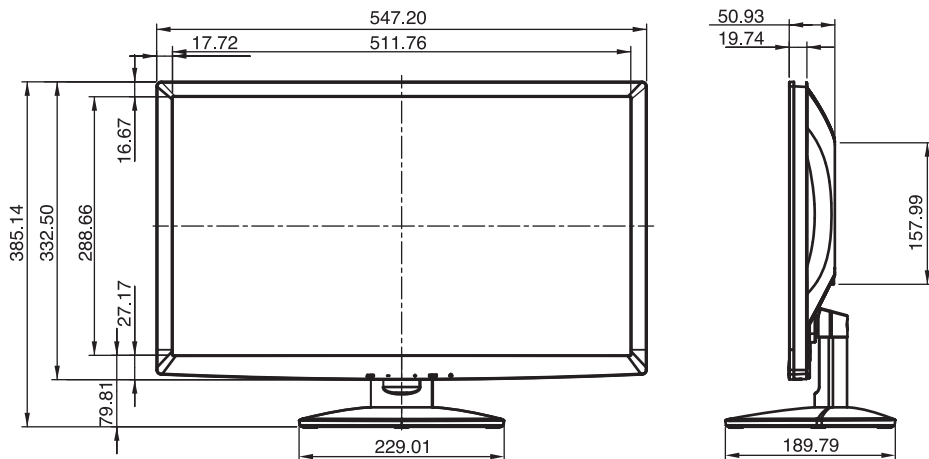
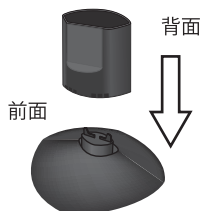
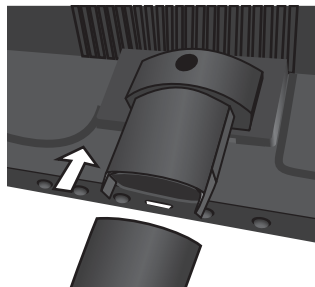
付属品の確認

電源コード
（1.5m）

D-Sub mini 15pin
アナログケーブル
（1.5m）

DVI-D
デジタルケーブル
（1.5m）

φ3.5 オーディオケーブル
（1.5m）

台座 (ベース)

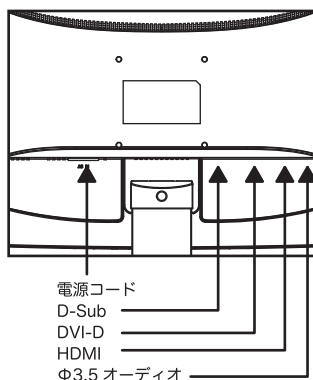
台座 (接続部品)

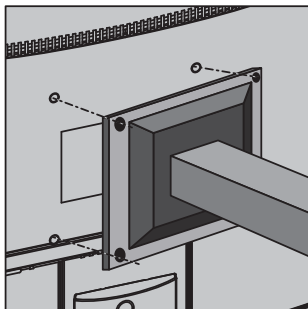
ユーザーズマニュアル
(本書)

保証書
(梱包箱貼り付けの封筒内)

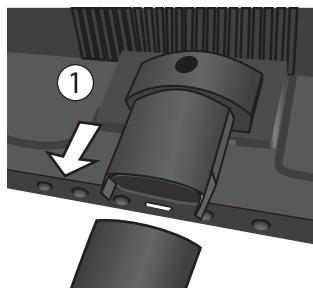
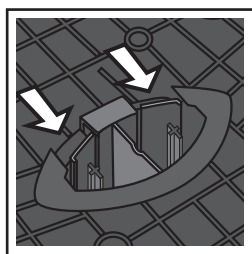
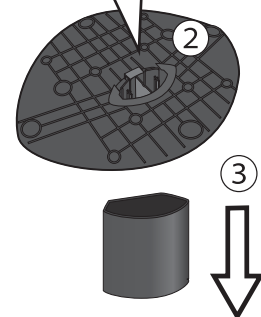
各部の機能と設置方法

① AUTOボタン	画面の自動調整、メニュー操作
② +−ボタン	音量などの調整、メニュー操作
③ MENUボタン	MENUを開く、実行
④ 電源ボタン	電源の入切
⑤ 電源ランプ	電源入：青色点灯
	スリープ、信号入力なし：橙色点灯
	電源切：消灯

※詳しい操作方法は「画面の設定方法」（11 ページ～）

<寸法図>

本体の取り付け・設置方法

①ベースに接続部品をカチッと音がするまで差し込んでください。

②本体裏面の支柱に、台座に取り付けた接続部品を奥までしっかり差し込んでください。（差し込む向きに注意）
本体やモニタ面に傷がつかないように注意してください。

③台座を押さえてモニタ本体を前後に動かし、お好みの角度に調整をしてください。
調整できる角度（チルト角）は前方に 4°、後方に 18° です。

④AC コネクタに電源コード、D-Sub コネクタにアナログ（D-Sub mini 15 ピン）ケーブル、DVI コネクタにデジタル（DVI-D 19 ピン）ケーブル、HDMI コネクタに HDMI ケーブルを差し込み、それぞれ対応した出力機器（PC やメディアプレーヤーなど）に接続してください。

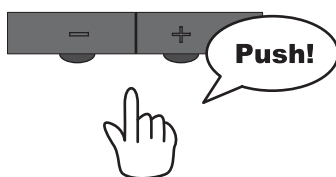
VESA アームの取り付け

本製品は VESA 規格 100mmX100mm に準拠した市販の VESA アームを取り付けることができます。
※上記以外の規格には対応しておりませんのでご注意ください。

VESA アームの接続部分と本体背面の取り付け穴を合わせて、しっかりと固定してください。

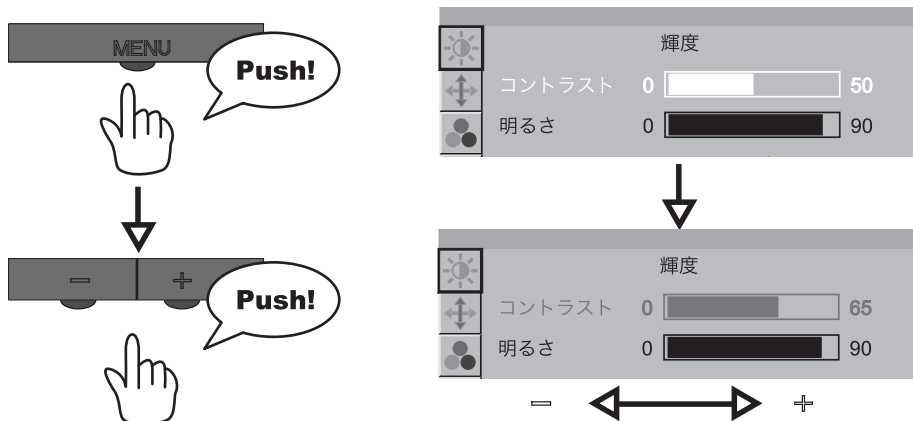
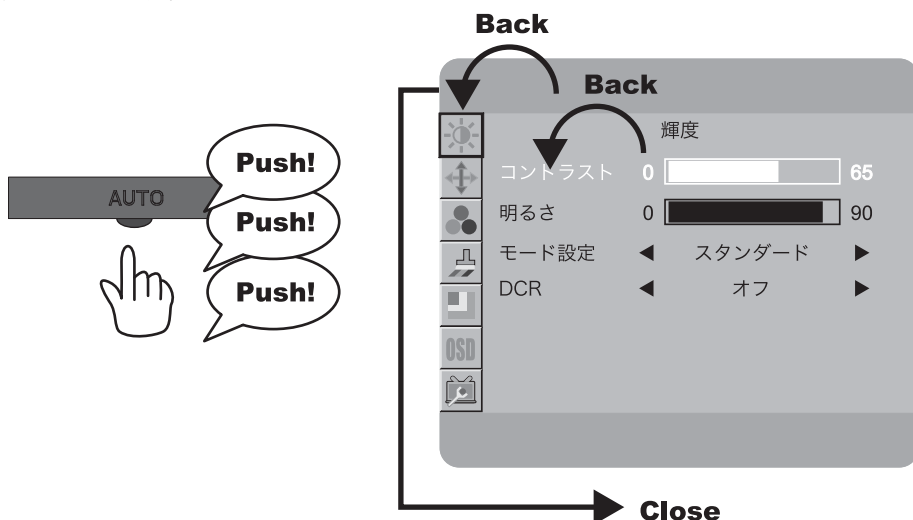
台座の取り外し

①本体から台座と接続部品をゆっくり引き抜いてください。
※力を入れすぎたり、滑ったりして本体を落下させたり、傷をつけたり、けがをしないように注意してください。

②台座裏面に出ている接続部品のツメを矢印の方向に押してください。
③ツメを押した状態で接続部品を引き抜いてください。

基本的な操作方法

AUTOボタン	一つ手前に戻る、MENU を閉じる
MENUボタン	設定項目の選択・移動
+−ボタン	MENUを開く、実行する

①MENU ボタンを押すと、画面に設定画面が表示されます。

②設定画面左上のアイコンに赤枠が表示されています。赤枠に囲まれている部分が、現在選択さてれいる設定項目です。+ーボタンで赤枠が上下に動きますので、調整したい項目のアイコンに合わせてください。設定したい項目が決まったら、MENU ボタンで実行してください。

3. 画面の設定方法

③MENU ボタンを押して実行すると項目の詳細を変更することができます。選択されている項目は白文字で表示されます。+ーボタンで変更したい項目が白く表示されるように移動してください。

さらに MENU ボタンで実行すると、白く表示されていた選択部分が赤く表示されます。赤く表示されているときに数値の変更や設定の切り替えができます。+ーボタンで任意の数値・項目に変更し、MENU ボタンで実行してください。

④設定が完了したら AUTO ボタンを押して、前の画面に戻ってください。AUTO ボタンを押すたびに、設定項目→アイコン選択→メニュー画面を閉じる、の順番で戻っていきます。

輝度の設定

輝度やコントラストを調整し、使用環境に適した画面設定ができます。

①MENU ボタンを押すと、画面に設定画面が表示されます。

②設定画面を開いたら +ーボタンで赤枠を左上のアイコンに合わせて、MENU ボタンで実行してください。

③+ーボタンで変更したい項目を選択して、MENU ボタンで実行してください。選択項目が赤字で表示されたら、+ーボタンで設定を変更し、MENU ボタンで実行してください。

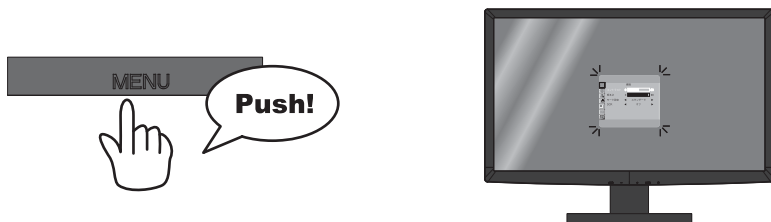
④設定が完了したら AUTO ボタンを押して、前の画面に戻ってください。AUTO ボタンを押すたびに、設定項目→アイコン選択→メニュー画面を閉じる、の順番で戻っていきます。

輝度の調整で設定できる項目

コントラスト	画面のコントラストを調整します。設定値は 0〜100 まで調整できます。
明るさ	画面の明るさを調整します。設定値は 0〜100 まで調整できます。
モード設定	画面の明るさを選択したジャンルに適した値に自動的に調整します。スタンダード / テキスト / インターネット / ゲーム / 映画 / スポーツの中から選択してください。
DCR	Dynamic Contrast Ratio の略称で、映像に合わせてコントラストを自動的に最適な状態に調整する機能です。 DCR をオンにした場合、コントラスト比の最大値は 100,000：1 になります。 また、DCR がオンの状態の場合、コントラスト・明るさ・モード設定の表示は工場出荷時の初期状態になり、選択・変更ができないグレー表示になります。

画像調節の設定

アナログ入力信号の画像調整や、表示するアスペクト比の設定ができます。

①MENU ボタンを押すと、画面に設定画面が表示されます。

②設定画面を開いたら ＋－ボタンで赤枠を上から２番目のアイコンに合わせて、MENU ボタンで実行してください。

③＋－ボタンで変更したい項目を選択して、MENU ボタンで実行してください。選択項目が赤字で表示されたら、＋－ボタンで設定を変更し、MENU ボタンで実行してください。

④設定が完了したら AUTO ボタンを押して、前の画面に戻ってください。AUTO ボタンを押すたびに、設定項目→アイコン選択→メニュー画面を閉じる、の順番で戻っていきます。

画像調節で設定できる項目

水平サイズ	画面の水平幅を調整します。設定値は0〜100まで調整できます。
位相	画面の位相を調整します。設定値は0〜100まで調整できます。
水平位置	画面の水平位置を調整します。設定値は 0〜100 まで調整できます。
垂直位置	画面の垂直位置を調整します。設定値は 0〜100 まで調整できます。
画像比	画面のアスペクト比を調整します。ワイド (16:9) と 4 :3 が選択できます。入力信号が 16 : 9、16 : 10 の解像度の場合、画像比はワイドに固定されます。

※水平サイズ・位相・水平位置・垂直位置はアナログ D-Sub 入力の場合に設定の変更ができます。デジタル入力（DVI、HDMI）の場合は自動調整されるため、設定の変更はできません。

色温度の設定

色温度を調整し、表示画面をお好みの色味に設定できます。

①MENU ボタンを押すと、画面に設定画面が表示されます。

②設定画面を開いたら +ーボタンで赤枠を上から 3 番目のアイコンに合わせて、MENU ボタンで実行してください。

③+ーボタンで変更したい項目を選択して、MENU ボタンで実行してください。選択項目が赤字で表示されたら、+ーボタンで設定を変更し、MENU ボタンで実行してください。

④設定が完了したら AUTO ボタンを押して、前の画面に戻ってください。AUTO ボタンを押すたびに、設定項目→アイコン選択→メニュー画面を閉じる、の順番で戻っていきます。

色温度で設定できる項目

ワーム	全体的に赤みがある暖かい色味に自動調整します。
通常	標準的な色味に自動調整します。
sRGB	sRGB 規格に適した色味に自動調整します。
クール	全体的に青みがある冷たい色味に自動調整します。
ユーザー	赤・緑・青の数値を任意で設定できます。

※sRGB 設定時に DCR（13 ページ参照）をオンにすると、色温度の設定はワームに変更されます。また、DCR がオンの設定のときに色調整を sRGB に設定すると、DCR はオフに変更されます。

カラー調整

風景や人物など、映像に適した調整ができます。

①MENU ボタンを押すと、画面に設定画面が表示されます。

②設定画面を開いたら +ーボタンで赤枠を上から 4 番目のアイコンに合わせて、MENU ボタンで実行してください。

③+ーボタンで変更したい項目を選択して、MENU ボタンで実行してください。選択項目が赤字で表示されたら、+ーボタンで設定を変更し、MENU ボタンで実行してください。

④設定が完了したら AUTO ボタンを押して、前の画面に戻ってください。AUTO ボタンを押すたびに、設定項目→アイコン選択→メニュー画面を閉じる、の順番で戻っていきます。

カラー調整で設定できる項目

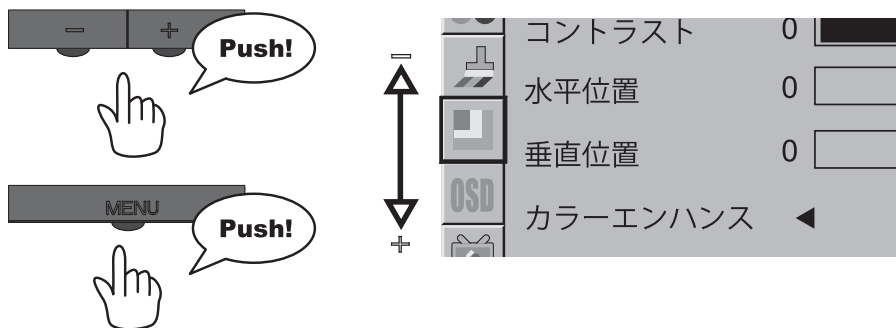
フルエンハンス	全体的な色味を強調し、鮮やかにします。
ナチュラルスキン	自然な肌色を表現した調整で人物を映すのに最適です。
グリーンフィールド	森林など緑系の色をよりリアルに表現します。
スカイブルー	空や海など青系の色をよりリアルに表現します。
自動調整	表示されている映像に最適な調整をします。
デモ	画面を２分割して色合いの違いを確認できます。

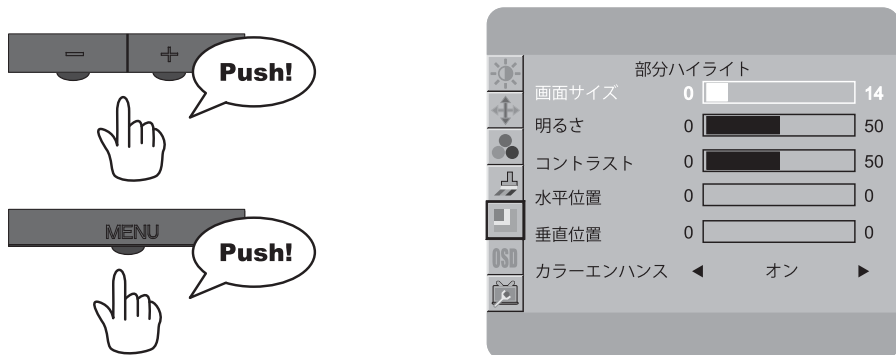
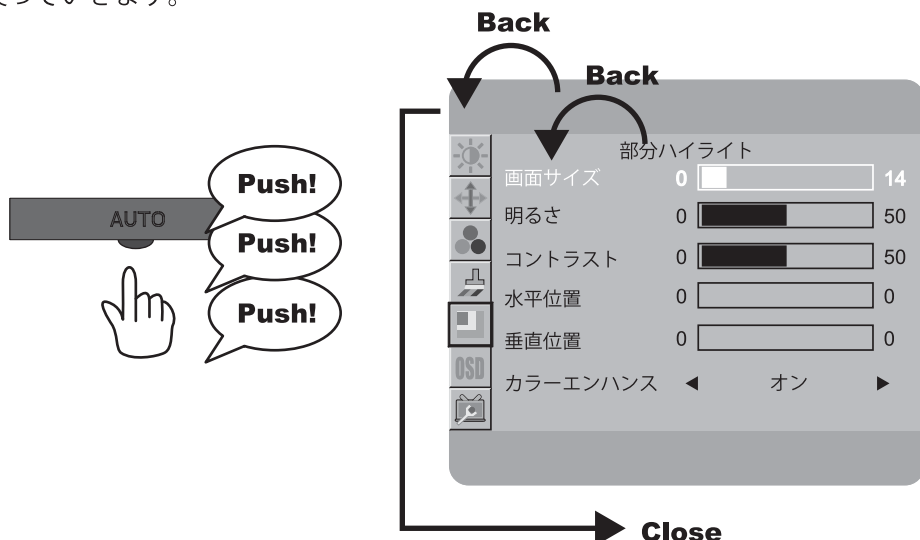
※カラー調整の設定は上記項目の一つだけをオンにすることができます。複数の設定をオンにすることはできません。
※DCR（13 ページ参照）をオンにすると、カラー調整は自動的にオフに変更されます。また、カラー調整をオンにすると、DCR はオフに変更されます。

部分ハイライトの設定

画像の一部の範囲を指定して、明るさとコントラストを調整できます。

①MENU ボタンを押すと、画面に設定画面が表示されます。

②設定画面を開いたら +ーボタンで赤枠を上から 5 番目のアイコンに合わせて、MENU ボタンで実行してください。

③+ーボタンで変更したい項目を選択して、MENU ボタンで実行してください。選択項目が赤字で表示されたら、+ーボタンで設定を変更し、MENU ボタンで実行してください。

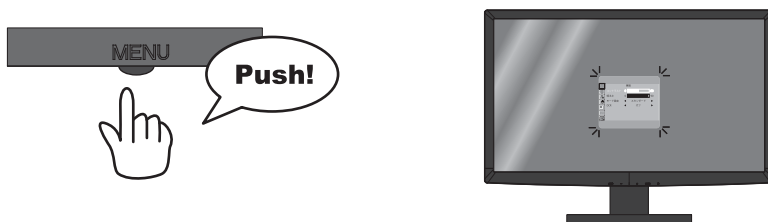
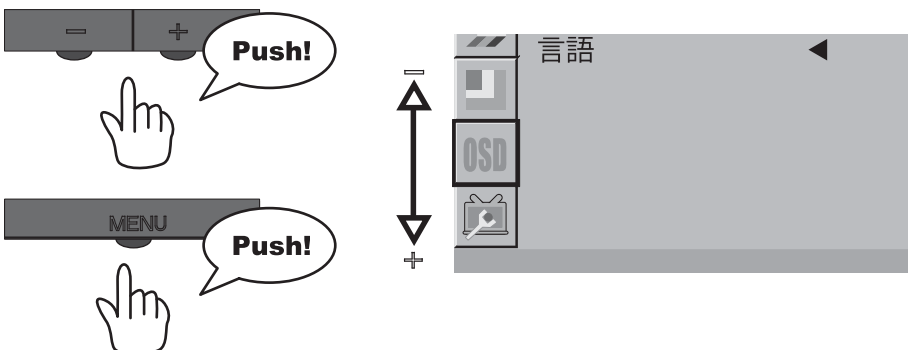
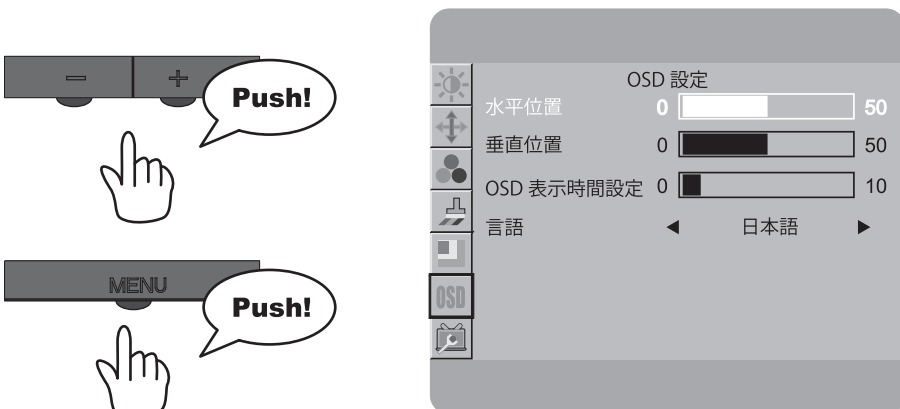
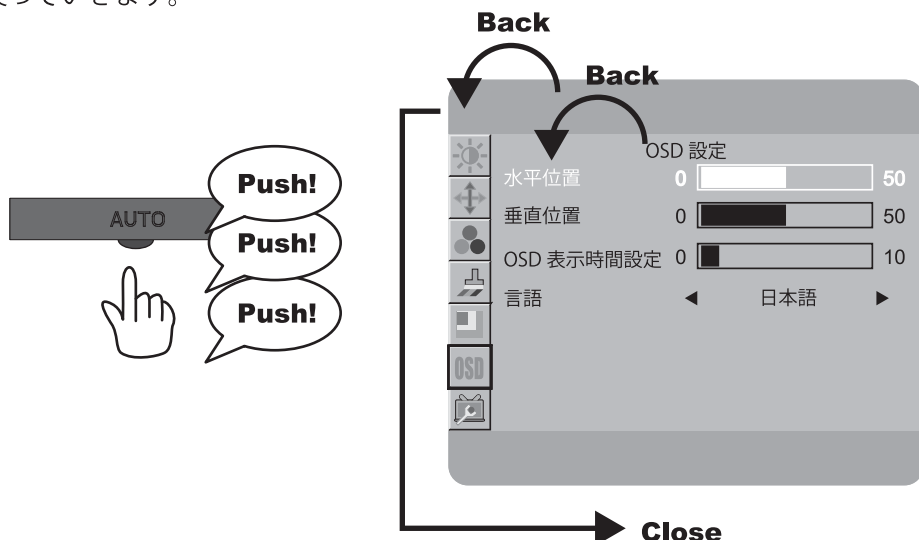
※部分ハイライトの設定値を変更したい場合はカラーエンハンスを「オン」にしてください。「オフ」の状態ですと、設定値は変更できません。

④設定が完了したら AUTO ボタンを押して、前の画面に戻ってください。AUTO ボタンを押すたびに、設定項目→アイコン選択→メニュー画面を閉じる、の順番で戻っていきます。

部分ハイライトで設定できる項目

画面サイズ	部分ハイライトで映る画面サイズを調整します。設定値は 14・29・43・57・71・86・100 の 7 段階で調整できます。
明るさ	部分ハイライトで映る画面の明るさを調整します。設定値は 0～100 まで調整できます。
コントラスト	部分ハイライトで映る画面のコントラストを調整します。設定値は 0～100 まで調整できます。
水平位置	部分ハイライトで映る画面の水平位置を調整します。設定値は 0～100 まで調整できます。（調整値は 5 毎の単位になります）
垂直位置	部分ハイライトで映る画面の垂直位置を調整します。設定値は 0～100 まで調整できます。（調整値は 5 毎の単位になります）
カラーエンハンス	部分ハイライトの設定を変更します。「オン」を選ぶと、ハイライトが表示され、設定値が変更できます。

※入力端子を切り替えたり液晶ディスプレイの電源を切ると、一部の設定は初期設定値に変更されます。
※DCR（13 ページ参照）をオンにすると、カラーエンハンスはオフに変更されます。また、カラーエンハンスをオンにすると、DCR はオフに変更されます。

OSD 設定

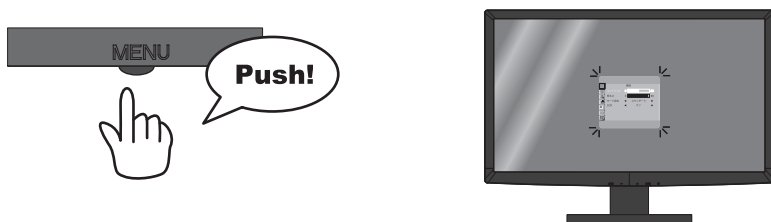
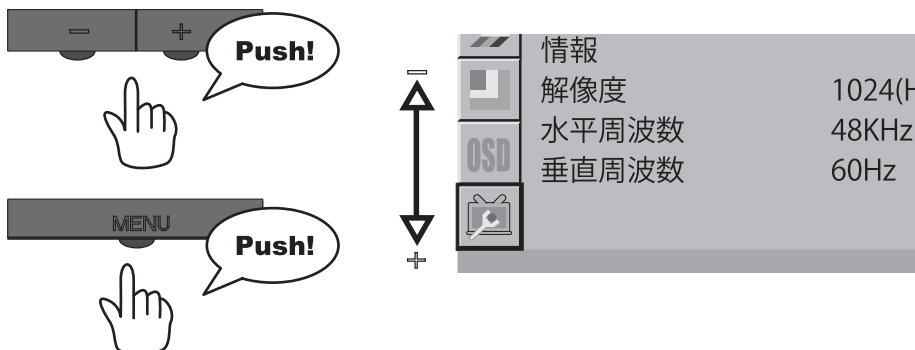
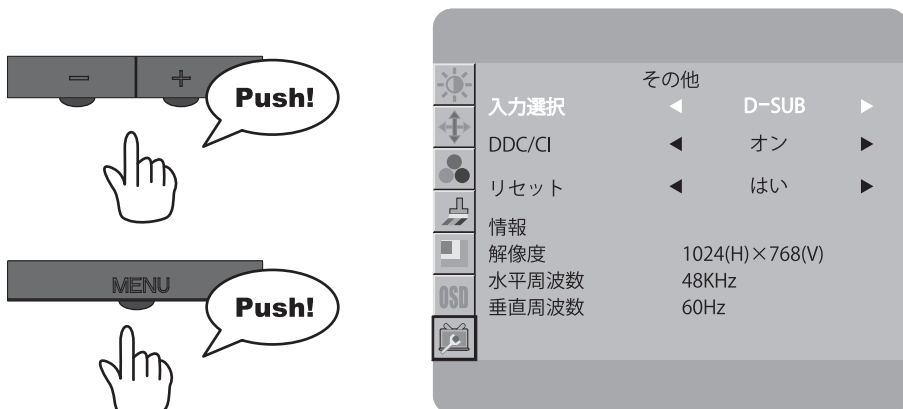
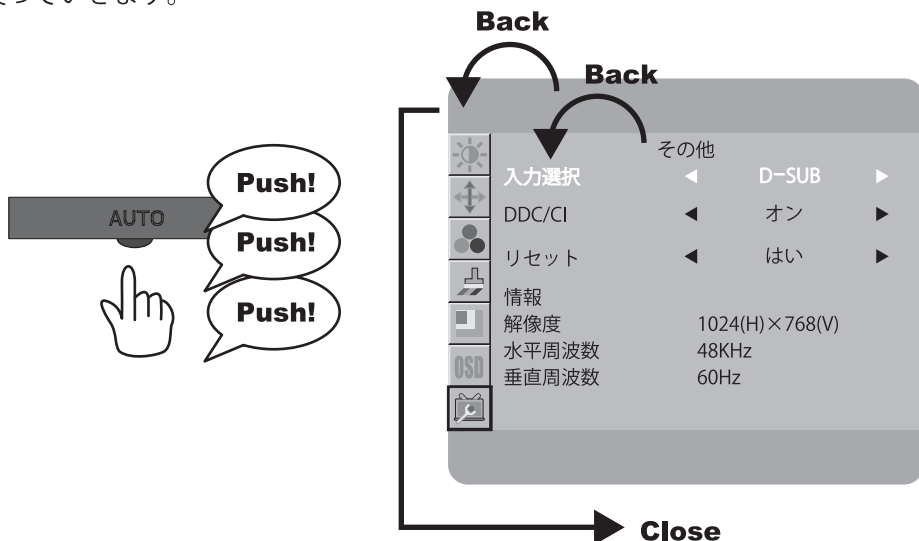
OSD メニューの表示位置や表示時間、表示言語などの設定ができます。

①MENU ボタンを押すと、画面に設定画面が表示されます。

②設定画面を開いたら +ーボタンで赤枠を上から 6 番目のアイコンに合わせて、MENU ボタンで実行してください。

③+ーボタンで変更したい項目を選択して、MENU ボタンで実行してください。選択項目が赤字で表示されたら、+ーボタンで設定を変更し、MENU ボタンで実行してください。

④設定が完了したら AUTO ボタンを押して、前の画面に戻ってください。AUTO ボタンを押すたびに、設定項目→アイコン選択→メニュー画面を閉じる、の順番で戻っていきます。

OSD 設定で設定できる項目

水平位置	OSD メニュー画面が表示される水平位置を調整します。設定値は 0〜100 まで調整できます。
垂直位置	OSD メニュー画面が表示される垂直位置を調整します。設定値は 0〜100 まで調整できます。
OSD 表示時間設定	OSD メニュー画面が表示されてから、自動的にメニューが消えるまでの時間を設定します。設定値は 5〜100 まで調整できます。（調整値は 5 毎の単位になります）
言語	OSD メニューの言語を設定します。日本語 / 英語 / スペイン語 / フランス語 / ポルトガル語 / ロシア語 / 韓国語 / 繁体中文 / 簡体中文から選択できます。

その他の設定

入力端子の切り替えや、OSD メニューの設定を工場出荷状態に初期化できます。

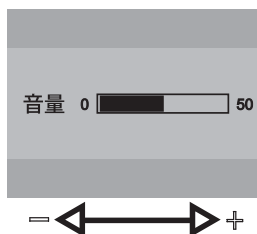
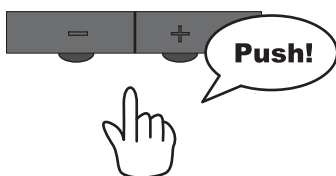
①MENU ボタンを押すと、画面に設定画面が表示されます。

②設定画面を開いたら +ーボタンで赤枠を上から一番下のアイコンに合わせて、MENU ボタンで実行してください。

③+ーボタンで変更したい項目を選択して、MENU ボタンで実行してください。選択項目が赤字で表示されたら、+ーボタンで設定を変更し、MENU ボタンで実行してください。

④設定が完了したら AUTO ボタンを押して、前の画面に戻ってください。AUTO ボタンを押すたびに、設定項目→アイコン選択→メニュー画面を閉じる、の順番で戻っていきます。

「その他」のメニューで設定できる項目

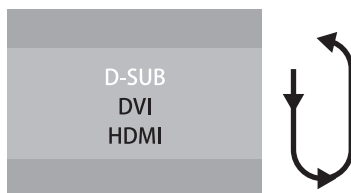
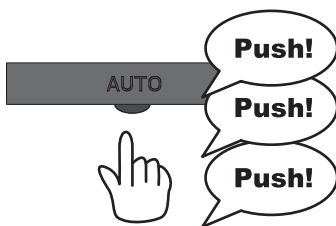
入力選択	画面を表示する入力端子を選択します。D-SUB/DVI/HDMI から選択できます。
DDC/CI	DDC/CI 機能の使用を選択します。初期設定では「オン」になっています。使用しない場合は「オフ」にしてください。
リセット	OSD メニューの全ての設定を工場出荷時の状態に戻します。初期設定に戻したい場合は「はい」を選んで実行してください。
情報	ディスプレイが現在表示している映像の画面解像度・水平周波数・垂直周波数を表示します。

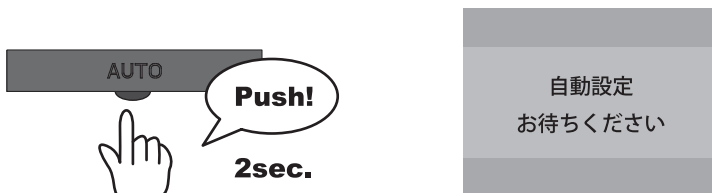
便利なクイック操作

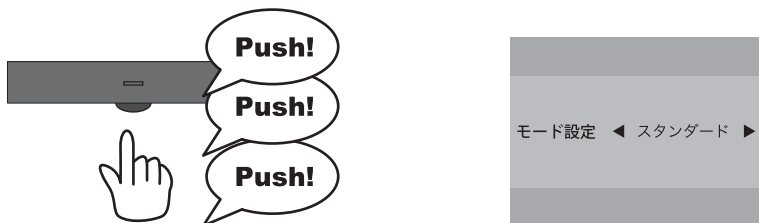
OSD メニューを表示していない状態でも、いくつかのメニューは設定を変更することが可能です。

音量の調整

①+ ボタンを押すと画面上に音量画面が表示されます。
②続けて +ーボタンを押して音量の数値を調整してください。設定値は 0〜100 まで調整できます。お好みの数値に設定したら MENU ボタンで実行してください。

入力端子の切り替え

①AUTO ボタンを押すと画面上に入力端子切り替え画面が表示されます。
②続けて AUTO ボタンを押すと入力端子が切り替わります。(選択されている入力端子は白色になります。)切り替えたい入力端子を選択したら MENU ボタンで決定してください。

画面の自動調整（アナログ D-Sub 接続時のみ）

AUTO ボタンを 2 秒間長押しすると、画面上に「自動設定　お待ちください」のメッセージが表示され、画面を自動的に調整します。

モード設定の切り替え（モード設定の詳細は 14 ページ参照）

①ーボタンを押すと画面上にモード設定の切り替え画面が表示されます。
②続けてーボタンを押すとモードが切り替わるので、お好みのモードを選択したら MENU ボタンで実行してください。
※DCR がオンの状態の時にクイック操作でモード設定を変更すると、DCR はオフに変更されます。

OSD メニューのロック（いたずら、誤操作防止）

①MENU ボタンを押しながらディスプレイの電源をオンにすると、OSD メニューにロックがかかり、操作できなくなります。
②ロックを解除する場合は、ディスプレイの電源を切った後に、もう一度 MENU ボタンを押しながら電源をオンにすると、ロックが解除されます。

その他の機能

VESA パワーマネージメントシステム

本製品は VESA ディスプレイパワーマネージメントシステム（DPMS）をサポートする省エネルギー機能を装備しています。本機能を利用するためには、VESA DPMS をサポートしている機器に接続されている必要があります。

プラグ＆プレイ機能

本製品はプラグ＆プレイに対応しています。プラグ＆プレイはパソコン本体、グラフィックボードなどシステム全てがこの機能をサポートしている場合のみ有効です。詳細については OS、パソコン本体および接続されている機器の取扱い説明書をご参照ください。

解像度・リフレッシュレート

解像度	垂直周波数（KHz）	水平周波数（Hz）	ドットクロック（MHz）
640×480	31.5	59.9	25.175
	35.0	66.7	30.24
	37.9	72.8	31.5
	37.5	75.0	31.5
720×400	31.5	70.1	28.322
800×600	35.2	56.3	36
	37.9	60.3	40
	48.1	72.2	50
	46.9	75.0	49.5
832×624	49.7	74.5	57.283
1024×768	48.4	60.0	65
	56.5	70.1	75
	60.0	75.0	78.75
1152×864	67.5	75.0	108
1280×960	60.0	60.0	108
1280×1024	64.0	60.0	108
	80.0	75.0	135
1920×1080	66.6	59.9	138.5

製品仕様

製品型番	PTFBYF-23W
パネルサイズ	23 インチ
縦横比	16：9
パネルタイプ / バックライト	ノングレア / 白色 LED バックライト
最大表示面積 (mm)	509.184 X H286.416
画素ピッチ (mm)	0.265
最大表示解像度	1920 × 1080（Full HD）
最大表示色	約 1677 万色
視野角	水平 170° 垂直 160°
コントラスト	1000：1（DCR 使用時最大 100,000：1）
最大輝度	250cd/ ㎡
応答速度	5ms
走査周波数	水平周波数 31.0～80.0Hz / 垂直周波数 56.3～75.0Hz
ドットクロック	148.5MHz（最大）
入力信号	アナログ RGB (D-Sub mini 15pin) x1、 デジタル RGB (DVI-D 24pin HDCP 対応) x1、 HDMI 1.3a (HDCP 対応) x1
同期信号	セパレート
音声出力	ステレオスピーカー 2W×2
メニュー言語	日本語（初期設定）、 English、Espanol、Francais、Portugues、ロシア語、 Korean、Chinese（繁体）、Chinese（簡体）
角度調整（チルト角）	−4° ～ +18°
適合規格	VESA DPMS 準拠（パワーマネージメント）、VESA DDC2B 対応（プラグ&プレイ機能）VCCI Class B、電気用品安全法、J-MOSS、RoHS、グリーン購入法、Compatible Windows 7 ロゴ、国際エネルギースタープログラム
使用環境	温度 0℃～40℃
	湿度 10%～85%（結露無きこと）
消費電力	最大 35W 以下
電源	本体内蔵 AC100/240V 50/60Hz
質量	3.6kg±0.3kg
外形寸法 (mm)	W547.2 X D189.8 X H385.1
本体色	ブラック
付属品	アナログケーブル (D-Sub mini 15pin 1.5m) x1、 デジタルケーブル (DVI-D 19pin 1.5m) x1、 電源コード (1.5m) x1、Φ3.5 オーディオケーブル (1.5m) x1、 台座底板 x1、接続部品 x1、保証書、ユーザーズマニュアル

困ったときは

症状	状態	対処方法	参照
画面が 映らない	電源ランプは 消灯	電源コードが正しく接続されているかご確認ください。接続を確認した後、再び電源ボタンを押してください。 ケーブルの接続を確認後、電源ボタンを押してください。	9 ページ
	電源ランプは 青色	輝度とコントラストが極端に低い数値になっており、暗くなっていないか確認してください。	13 ページ
	電源ランプは オレンジ色	出力機器からの信号が正常に受信できていない可能性があります。出力機器とディスプレイのケーブル接続を確認してください。	9 ページ
	「ケーブルなし」と 表示された後に 真っ暗になる	信号ケーブルがディスプレイに正しく接続されていません。ディスプレイのコネクタとケーブル接続を確認してください。	9 ページ
	「信号なし」と 表示された後に 真っ暗になる	パソコンなどの出力機器から、ディスプレイに映像信号が出力されていません。パソコンがスリープ状態になっているなど、出力機器側が正常に信号が出力できる状態か確認してください。	9 ページ
	「入力はサポートされていません」と 表示された後に 真っ暗になる	パソコンなどの出力機器から送られている信号の解像度が大きすぎて表示できない、などの可能性があります。ディスプレイが対応している適切な解像度（1920×1080 以下）に設定してください。	PC の設定 を確認

症状	状態	対処方法	参照
画面の表示が おかしい	赤・青・緑・白・黒 などの極小の点が 表示されている	稀に液晶パネルに発生するものがありますが、不具合や異常ではありません。	—
	画面がぼやけたり 滲んでいるように 見える 画面が横長に見える	最大解像度（1920×1080）より小さい解像度で表示すると、拡大表示されて粗く見えることがありますが異常ではありません。画像比やモード設定などを調整してください。	13〜16 ページ

6. 困ったときは

症状	状態	対処方法	参照
画面の表示がおかしい	画面が赤みがかって（または青みがかって）表示される	信号ケーブル接触不良の可能性があります。ケーブルの接続状態を確認してください。 また、色温度の調整やモード設定の調整などを行ってください。	9 13～18 ページ
	表示されている画面がずれている	デスクトップ画面などの静止画を表示した状態で自動調整を行ってください。（アナログ D-Sub mini 15pin 接続時のみ） ※デジタル接続（DVI/HDMI）接続は自動的に調整されます。	28 ページ
	表示していたウィンドウなどが画面上に薄く残っている	同じ画面を長時間表示したまま放置すると、画面上に焼き付けが発生する場合があります。スクリーンセーバーを使用するなど、画面を切り替えるようにしてください。	PC の設定を確認
	画面の周囲が黒枠で囲われており、設定した解像度より小さく表示される	お使いのグラフィックボードの設定が影響している場合があります。グラフィックドライバのスケーリング設定などをご確認ください。	PC の設定を確認

症状	状態	対処方法	参照
音声出力がおかしい	音が出ない	オーディオケーブルが正しく接続されているか確認してください。	9 ページ
		PC や出力機器の音量の設定が極端に小さかったり、ミュート（消音）になっていないか、確認してください。	PC の設定を確認
		ディスプレイの音量設定を確認し、調整してください。	27 ページ
	片方のスピーカーだけしか音が出ない	オーディオケーブルが正しく接続されているか確認してください。	9 ページ

インターネットをご使用になれる環境にある場合には、弊社ホームページ「サポート / 登録」ページ内の「よくあるご質問」に対処方法を掲載しておりますので、ご活用ください。（34 ページ参照）

対処方法を実施頂いても、症状が改善しない場合は製品の故障の可能性があります。弊社ホームページまたは、テクニカルサポートまでお問い合わせください。（34 ページ参照）

7. 液晶ディスプレイの廃棄について

液晶ディスプレイのリサイクルについて

弊社では本製品において環境への影響に配慮するために、リサイクルシステムを運用しております。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。
URL：http://www.princeton.co.jp/support/recycle/index.html

※ リサイクルマークをご希望の方には、郵送にてお送り致します。

また、弊社の使用済み液晶ディスプレイのリサイクルにつきましては下記にお問い合わせいただきますよう、お願いいたします。

個人のお客様	TEL：03-3863-7174（リサイクル専用窓口） （平日 9：00〜12：00、13：00〜17：00、土日祝祭日・年末年始を除く） 申し込みメールフォーム（上記弊社ホームページより）
法人のお客様	一般社団法人 パソコン 3R 推進協会内 事業系パソコンリサイクルセンター TEL：03-3292-7518 E-MAIL：support-jigyo@pc3r.jp 受付時間：9:00 〜 12:00、13:00 〜 17:00（休業日：土・日・祝日・年末年始） 事業系のリサイクルにつきましては一般社団法人パソコン 3R 推進協会と提携しております。回収の申し込みにつきましては弊社ホームページをご覧ください。

製品のサポート・お問い合わせ

製品や故障に関するお問い合わせは下記、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

プリンストンテクノロジー　テクニカルサポート

TEL：03-6670-6848

（平日 9：00〜12：00、13：00〜17：00、土日祝祭日・年末年始を除く）

Web からのお問い合わせ
http://www.princeton.co.jp/contacts/index.html

また、よくあるご質問や製品情報については下記の弊社ホームページもご利用ください。

製品についてよくあるご質問の紹介
http://faq.princeton.co.jp/

製品情報や対応情報の紹介
http://www.princeton.co.jp/

修理や使用方法に関するお問い合わせの際には、次の内容をご連絡ください。

①お客様のお名前、住所、電話番号
②製品型番：PTFBYF-23W
③製造番号：ディスプレイ背面に記載
④故障内容（できるだけ詳細に）
⑤使用環境、PC やグラフィックボード、解像度、入力信号など

保証・アフターサービスについて

本製品には保証書が添付されております。ご購入日と販売店が記録されているもの（捺印・領収書）と共に大切に保管してください。
保証期間内であっても、上記の情報が証明できるものを提供いただけない場合は無償修理の対象外になってしまいますのでご注意願います。

弊社製品の修理（有償・無償）については、弊社テクニカルサポートへお問い合わせいただくか、お買い求めいただきました販売店様へご相談ください。
修理品につきましては、製品をお預かりして対応しております。弊社では出張修理は行っておりませんのであらかじめご了承ください。

修理品の弊社までの発送料金につきましては、基本的にお客様のご負担になります。あらかじめご了承ください。修理完了品または製品交換後の返送費用につきましては、弊社負担とさせていただきます。

個人情報の取扱いについて

お客様からご提供いただきました個人情報は、修理やお問い合わせいただきました内容に対する回答などの目的でのみ使用いたします。お客様からのご了承がない限り、第三者に個人情報を提供・開示することはありません、。
また、上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合や法令などの定めに基づく場合は頂いた情報を使用させていただく場合があります。

開発・製造・販売元

プリンストンテクノロジー株式会社
本社〒10 1-0032　東京都千代田区岩本町3-9-5　K.A.I.ビル3F
URL：http://www.princeton.co.jp

本製品の仕様・および外観は予告なく変更することがあります。
本書の内容は予告なく変更されることがあります。